

令和7年度本科第3学期始業式 式辞(令和8年1月8日)

皆さん、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。皆さん一人ひとりにとって、今年も素晴らしい1年になることを心より祈っております。今日、令和7年度3学期の始業式を迎え、新年の幕開けから、8日が過ぎました。すでに世の中は大きく動き出しています。

この3学期は、明日から始まる授業をはじめ1年の集大成です。今月27日には活動成果発表会、2月19日には株主総会があります。保護者の方をはじめ、お世話になっている地域の方や外部講師の方に長商生のいきいきワクワクした姿を見せていただく絶好の機会です。当日に発表が当たっていない生徒も当日までの準備段階でも本番当日でも構いませんから、一人一役で何らかの形で参画して、所作も含めて全校生で学校行事を作り上げてほしいと思っています。そして、3月3日には卒業式があります。3学期は次の学年や進路へ繋がる大切な時期です。

さて、今年の元旦は昨年に引き続き穏やかな一日でした。皆さんはどのようなお正月を過ごしましたか。今年は除夜の鐘を聞いてすぐに初詣に行きました。まだ暗いなか足を進めていくと、冷たい空気が身体にしみわたり、心が静まります。そして初詣客の長い列に並び、順番を待っていると、新年の覚悟のようなものがみなぎってきました。ああ、初詣ってこういうことなんだ、と改めて実感することができました。形からわかることもあります。皆さん、周りの大人が『良い』と言うことを、まずは実行してください。一年の計は元旦にあり。皆さんはどのような目標・計画を立てたでしょうか。今やメジャーリーグの顔となり、二刀流として活躍しているドジャースの大谷翔平選手は、高校生の時に、マンダラチャートという目標達成シートにプロ野球のドラフト1位で8球団から指名を受けるという夢のために8つの目標を記し、それを達成するためにそれぞれに8つの具体的行動を明確にしました。野球の技術的なことやフィジカルのことを除いて、私が興味を持ったのが「メンタル」「人間性」「運」の部分です。これらを高めたり、強くしたりするために「メンタル」では、仲間を思いやる心・雰囲気に流されない・はっきりとした目標をもつなど。「人間性」では、感謝・思いやり・継続力など。「運」では、あいさつ・ゴミ拾い・道具を大切に使う・応援される人間になるなどがありました。高校時代に、自分の目標を達成するためには、周囲への感謝、仲間を信じる力・自分を律する力などの必要性に気づき、現在もそれらを実践できていることが大谷選手の強みだと感じました。このように夢や目標を掲げ、それを達成するために必要な具体的行動を決めるとき、目標達成までのプロセス

も可視化しやすくなります。ここでの目標達成とは、「なりたい自分の未来像を明確にすること」です。一年の計にふさわしいと思いますので、「2026年バージョンマンダラチャート」を是非作成し、活用してください。

令和8年は午年です。馬は力強く前へ進み、止まらずに最後まで元気いっぱい走り続ける動物です。3・4年生の皆さん、ゴールは目前ですが気を抜かず最後まで粘り強く、全力で挑んでください。次に1・2年生の皆さん、3・4年生の姿を間近で見られるのは今が最後です。努力を続ける姿、困難に向き合う姿から是非多くのことを学んでください。そして、馬は一定のペースを保ちながら長い道のりを粘り強く走り続けます。他人と比べる必要はありません。大切なのは、昨日の自分より一步前に進むことです。皆さんも今年1年それぞれの目標に向かって、焦らず、でも着実に一歩ずつ前進してほしいと思います。

最後に、この令和8年が、皆さんの大きな夢や目標が達成できる1年になるよう、また、その目標達成に向けて、スマールステップを設定していくも意識して大いに努力できる1年であるよう、そして是非何事も不安を恐れず、失敗から学べばいいという気持ちで果敢に挑戦するチャレンジングスピリットで自分らしさをブラッシュアップできる大いなる人間的成長を遂げる充実した素晴らしい1年になりますよう期待して、3学期始業式式辞とします。

令和8年1月8日

兵庫県立長田商業高等学校長 松本 秀孝